



# 図書館便り



さわやかな風とあざやかな緑が輝く季節になりました。  
気持ちのいい風のもとで読書を楽しみましょう！

白嶺中学校図書館  
2022.5月号

勉強に部活に中学校生活は毎日が忙しいですね。白嶺中学校図書館では、毎月いろいろなテーマで図書館前に本を展示しています。現在は愛鳥週間にちなみ、鳥に関する本を展示しています。本を選ぶ参考にしてください。

また、最後まで読み終わってなくても、返却期限がきた本は、図書館に一度返しませう。返却期限を守って読書を楽しみましょう。

## 愛鳥週間

### 鳥について考えよう！

488『鳥類学者だからって、鳥が好きだと思うなよ。』

川上和人 新潮社

鳥類学者に必要なのは一に体力、二に体力？出張先は、火山にジャングル、無人島！アウトドア系理系「鳥類学者」の知られざる日常を書き記した本です。



## ～新\*刊\*案\*内～

159『本当の「心の強さ」ってなんだろう？』

一生を支える折れないメンタルのつくり方

齋藤孝 誠文堂新光社

勉強での失敗、友だちづきあい、コンプレックス、将来への不安… 学校では教えてくれない人生の逆境を乗り越える方法。(本の帯より)

929『死にたいけど』

トッポッキは食べたい2』

ペク・セヒ 光文社

私も気づいていなかった、心の傷に向き合うこと。話題のエッセイ第二弾！



654『クマが出た！助けてベアドッグ』

クマ対策犬のすごい能力』

太田京子 岩崎書店

人もクマも助けて！共存のための職業犬「ベアドッグ」の活躍を描くノンフィクション。(本の帯より)

727『日本の文様解剖図鑑』

筧菜奈子 エクスレッジ

なぜ松竹梅はおめでたいのか？文様を知らずしてニッポンの美は語れない！(本の帯より)石川県の文様も載っています。



913『同志少女よ、敵を撃て』

逢坂冬馬 早川書房

独ソ戦、女性だけの狙撃部隊がたどる生と死。(本の帯より)アガサ・クリスティー賞受賞、2022年本屋大賞受賞作品。



913『意味が分かったと震える話』

913『意味が分かったと慄く話』

藤白圭 河出書房新社

一見何気ない文章なのに、ちょっと気づいた違和感から想像を膨らませた瞬間、恐怖のどん底につき落とされる！(本の裏表紙より)



480『世界一まぎらわしい動物図鑑』

そっくりなのにぜんぜんちがう

今泉忠明監修 小学館

見た目や習性はそっくりなのに、まったく別の動物＝「まぎらわしい動物」だけを収録した、世にもめずらしい動物図鑑。(本のそでより)



913『加本好きの下克上』

第五部 女神の化身7』

913『加本好きの下克上』

第五部 女神の化身8』

913『加本好きの下克上』

短編集2』

香月美夜 T0 ブックス

